

## 「みんなで考える公共施設」リーフレット



このリーフレットは、令和7年11月から広報誌「広報こうか」で毎月連載してきた甲賀市の公共施設の現状や取組方針などを分かりやすくお伝えするコラムの内容を転載したものです。

(※広報掲載に合わせて随時更新していきます。)

### ●掲載記事一覧

第1回（令和7年11月号）

「公共施設」ってなあに？

第2回（令和7年12月号）

甲賀市の公共施設の現状

第3回（令和8年1月号）

公共施設をこのまま維持して

いくことは困難・・・

第4回（令和8年2月号）

公共建築物の施設総量  
（総延床面積）の適正化

第1回 (令和7年11月号)

みんなで考える

# 公共施設

vol.1

## 「公共施設」ってなあに?

このコラムでは、市の公共施設のあり方とこれからについて、みなさんにお伝えしていきます。

---

**「公共施設」ってなあに?**

市民の暮らしが豊かになるように税金を使って設置・運営する施設です。

例えば...

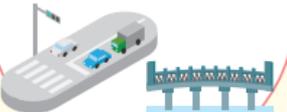
**建物系**

体育館、学校、図書館、公園など



**インフラ系**

道路、橋、上下水道管など



**プラント系**

廃棄物処理場、排水処理場など



道路や水道管も公共施設なんだね!



---

**公共施設の運営や管理はどこがしているの?**

公共性が高い学校や道路などの施設は、市が管理していますが、収益が見込める施設については、指定管理者制度により民間事業者等が運営・管理しているものもあります。

第2回 (令和7年12月号)

みんなで考える

# 公共施設

vol.2

このコラムでは、市の公共施設のあり方とこれからについて、みなさんにお伝えしていきます。

---

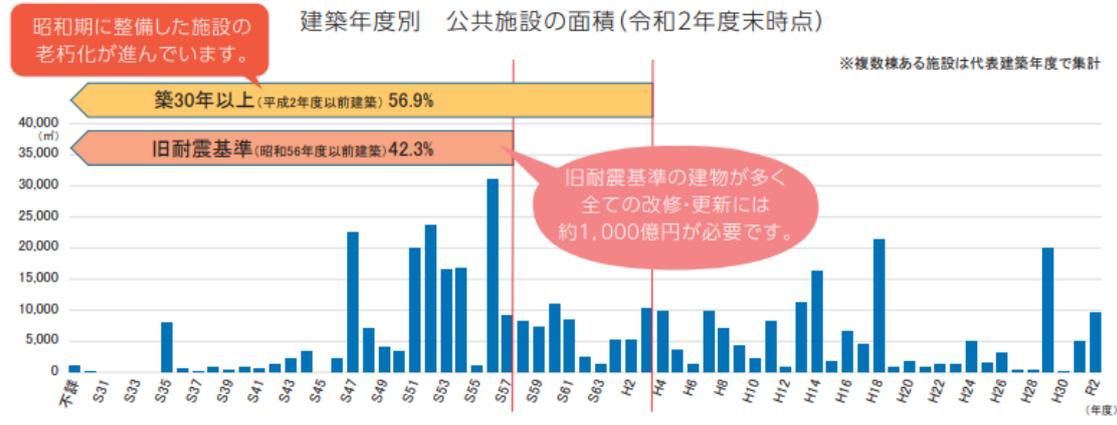
**甲賀市の公共施設の現状**

市には350あまりの公共施設がありますが、昭和期に整備された施設が多く、築30年以上の施設が約57%を占めます。現在、これらの公共施設の維持、修繕に多額の費用を費やしています。

**昭和期に整備した施設の老朽化が進んでいます。**

**建築年度別 公共施設の面積 (令和2年度末時点)**

※複数棟ある施設は代表建築年度で集計



出典: 甲賀市公共施設等総合管理計画施設の最適化方針 (平成29年7月策定、令和5年3月修正)

第3回 (令和8年1月号)

# みんなで考える 公共施設

このコラムでは、市の公共施設のあり方とこれからについて、みなさんにお伝えしていきます。

vol.3  
施設の維持

## 公共施設をこのまま維持していくことは困難・・・

安心して公共施設を使用していくためには、適切な維持管理が必要ですが、限られた財源の中で、全ての公共施設をこのまま維持していくことは困難です。

このため市では『甲賀市公共施設等総合管理計画 施設の最適化方針』に基づき、公共施設の在り方について見直しを進めています。

高度経済成長期 集中的に建設

少子高齢化 人口減少

限られた財源 施設の老朽化

維持管理 更新の困難化

次世代に負担 させることに...

次回からは、公共施設が抱える課題ごとに、市の取り組み方針について説明します。

甲賀市公共施設等総合管理計画 施設の最適化方針▶

第4回 (令和8年2月号)

# みんなで考える 公共施設

このコラムでは、市の公共施設のあり方とこれからについて、みなさんにお伝えしていきます。

vol.4  
取り組み方針①

## 公共建築物の施設総量(総延床面積)の適正化

甲賀市が保有・管理する公共建築物の大半は整備から30年以上が経ち、今後はこれまで以上に公共施設等の維持管理に費用がかかると予測しています。

そのような状況の中で市では施設の廃止、集約化(統合)、複合化等により施設総量(総延床面積)及び配置の適正化を図り、持続可能な行政運営をめざしています。

### 複合化のイメージ

公共施設A (面積) 500㎡

公共施設B (面積) 1,000㎡

複合化

公共施設C (面積) 1,000㎡

公共施設AとBの機能を集約し、延床面積を削減!  
維持管理経費の縮減や利便性の向上にもつながります。